

Cisco HX Data Platform リリース 4.5 のリリースノート

初版：2021年1月6日

最終更新：2023年2月28日

はじめに

Cisco HyperFlex™ システムは、ハイパーコンバージドシステムのデザインが持つ力を最大限に活用できます。ソフトウェア デファインド インフラをベースとするこのシステムでは、Cisco Unified Computing System (Cisco UCS) サーバによるソフトウェア デファインドのコンピューティング、強力な Cisco HX Data Platform を利用したソフトウェア デファインドストレージ、そして Cisco Application Centric Infrastructure (Cisco ACI) とも連携・統合可能な Cisco UCS ファブリックによるソフトウェア デファインド ネットワーキングが一元化されています。こうしたテクノロジーにより接続とハードウェア管理を一元化することで、統合されたリソースプールをビジネス ニーズに合わせて提供できる、適応性の高い統合クラスタが実現します。

これらのリリース ノートは、Cisco HX Data Platform リリース 4.5 に関連しており、Cisco HX Data Platform の機能、制限事項、および問題について説明しています。

変更点

完全な改訂履歴については、[マニュアルの変更履歴 \(48 ページ\)](#) を参照してください。

リリース	日付	説明
4.5(2e)	2022年9月6日	Cisco HX Data Platform ソフトウェア リリース 4.5 (2e) の 4.5 リリース ノートを更新しました。
4.5(2d)	2022年7月19日	Cisco HX Data Platform ソフトウェア リリース 4.5 (2d) の 4.5 リリース ノートを更新しました。
4.5(2c)	2022年4月19日	Cisco HX Data Platform ソフトウェア リリース 4.5(2c) の 4.5 リリース ノートを更新しました。
4.5(1a)	2022年01月31日	Cisco HX Data Platform ソフトウェア バージョン 4.5(1x) のサポートの最新日付

リリース	日付	説明
4.5(2b)	2021年12月9日	Cisco HX Data Platform ソフトウェア リリース 4.5(2b) のリリース ノートを作成しました。

新機能

このリリースの新機能4.5 (2e)

このリリースに新機能はありません。

このリリースの新機能4.5 (2d)

このリリースに新機能はありません。

リリース 4.5(2c) の新機能

- **ESXi 7.0 U3 のサポート** : HXDP 4.5(2c) は、VMware ESXi 7.0 U3 のサポートを提供します。
- M5 サーバーでの DC-no-FI の **Intel® Optane™ NVMe Cache のサポート**。
- 新しいドライブは HX 4.5 (2c) に適合しています。詳細については、[新しくサポートされているドライブ \(7 ページ\)](#) を参照してください。

リリース 4.5(2b) の新機能

新しいドライブは HX 4.5(2b) に適合しています。詳細については、[新しくサポートされているドライブ \(7 ページ\)](#) を参照してください。

リリース 4.5(2a) の新機能

次の新機能は HX 4.5(2a) にあります。

- **ESXi 7.0 U2 を搭載した HX ネイティブスナップショット** : 次の機能強化が導入されます。

ESXi 7.0U2 の HXDP バージョン 4.5(2a) 以降、HX Sentinel スナップショットは作成されなくなりました。HXDP の以前のバージョンは、引き続き HX Sentinel スナップショットを使用します。これは、HX Connect UI、REST API、vSphere HyperFlex HTML クライアントプラグイン、または stcli コマンドで作成された HX ネイティブ スナップショットに適用されます。

ユーザーまたはサードパーティのバックアップスナップショットがない場合、HX Sentinel スナップショットが存在する場合は、HX Connect UI、REST API、vSphere HyperFlex HTML クライアントプラグイン、または stcli コマンドを使用してスナップショットが作成されるときに削除されます。これにより、HX Sentinel を使用しない HX ネイティブ スナップショット (VAAI) の使用が可能になります。

ユーザーまたはサードパーティのバックアップスナップショットがある場合、HX Sentinel スナップショットは ***削除されません***。次の改善点を利用するために、ユーザーおよびサードパーティのバックアップで生成されたスナップショットを1回削除することをお勧めします。

- すべての HX ネイティブ スナップショット ワークフローからデルタ ディスクが削除されたため、スタン時間が短縮されました。
- 静止サポートの改善：vCenter は静止スナップショットを静止として報告します。
- 大規模な VMDK、および 3TB を超える VMDK ディスクのサポート。
- HX データストアにまたがる VM のサポート。
- VM スナップショットの統合は、メタデータのみでの操作になり、データの移動は含まれません。VM 統合時間は、VM I/O ワークロードに比例しなくなりました。



- (注) シスコでは、スナップショットとスケジュールを作成するには、HX Connect UI、REST API、vSphere HyperFlex HTML クライアントプラグイン、または stcli コマンドを使用することを強くお勧めします。vCenter Snapshot Manager を使用すると、ユーザーが手動で回避策を実行する必要があるケースを最小限に抑えるように設計されたこれらの操作がバイパスされます。VM 属性の `snapshot.alwaysAllowNative` または `snapshot.asyncConsolidate` フラグを追加するなどの手動の回避策は、推奨されず、必須でもありません。

詳細については、Cisco HyperFlex Data Platform 管理ガイド、リリース 4.5 の『[HX ネイティブ スナップショットの管理](#)』を参照してください。

- **2 ノード HX エッジ クラスタを使用した 1:1 レプリケーション**：2 ノード HX エッジ クラスタを使用した 1:1 レプリケーションのサポートが追加されました。ネイティブ レプリケーション (NRDR 1:1) でサポートされる構成は、2N/3N/4N Edge および FI ベースのクラスタから 2N/3N/4N Edge および FI ベースのクラスタ (ストレッチ クラスタを含む) であり、すべて HX Connect で管理されます。
- **ストレッチ クラスタ構成用のシングル ソケット**：ユーザーは、ストレッチ クラスタ構成の特定のアプリケーションのハードウェア構成コストと、ライセンスコストを最適化できます。このサポートは、HXDP 4.5(2a) で導入されました。

リリース 4.5(1a) の新機能

リリース 4.5(1a) には、次の新機能があります。

- **iSCSI サポート**：HX 4.5(1a) では、ブロック ストレージ (データベースなど) または共有 ディスクアクセス (フェールオーバー クラスタなど) を必要とするワークロードにネイティブ iSCSI プロトコルがサポートされます。HX 4.5(1a) は、Windows Server 2016 および

2019、RedHat Enterprise Linux 7、Oracle Linux 8、Ubuntu 18.04 および 20.04 をサポートしています。HX 4.5(1a) は、一元化されたログインポータル、直接ログイン、アウトオブボックス Windows (DSM) および Linux (dm-multipath) ドライバ (アクティブ-アクティブおよびアクティブ-パッシブ)、app-consistent および crash-consistent LUN クローン、およびターゲット側の CHAP 認証を含む、豊富な iSCSI 機能をサポートしています。

- **VMware vCenter 用 Cisco HyperFlex HTML5 プラグイン** : VMware vCenter Web UI から HyperFlex クラスタを管理およびモニタする機能をユーザに提供します。バージョン 2.1.0 の追加機能には以下が含まれます。

- スナップショットのスケジューラ
- iSCSI 管理
- ノードとディスク ビュー
- 仮想マシン要約
- イベントとタスク
- VLAN の作成
- リモート クラスタ
- HyperFlex ストレッチ クラスタ
- VMware vCenter リンクモードのサポート



(注) HXDP リリース 4.5(1a) は、Cisco HyperFlex フラッシュ プラグインをサポートする最終リリースです。この変更は、一般的なブラウザでのフラッシュ サポートの終了と同時に発生します。Cisco HyperFlex HTML5 プラグイン 2.1.0 にアップグレードすることをお勧めします。

- **HyperFlex Edge 240 Full Depth Servers** : HyperFlex Edge 向けの新しいフル深度サーバ製品が利用可能になりました。オールフラッシュ (HXAF-E-240-M5SX) とハイブリッド (HX-E-240M5SX) の両方の設定オプションを使用できます。詳細については、[HyperFlex HX240 M5 Edge Hybrid and All Flash の仕様シート](#)を参照してください。
- **HX CSI サポート** : Cisco HyperFlex Container Storage Interface (CSI) は、HX 4.5(1a) の次の機能のサポートを追加します。ブロック アクセス、クローン ボリューム (同じデータストアからの場合)、異なるファイルシステムでの PV サポート (Ext4、Ext3、XFS)、CSI 仕様ごとのボリュームスペース統計レポート、ブロックモードのみのマルチライタサポート (ReadWriteMany)、Kubernetes 1.18 のサポート、専用イニシエータ グループを使用した Kubernetes クラスタのマルチテナント機能/LUN マスキング、CSI 1.2 Spec API のサポート、ボリューム サイズ変更のサポート ブロック モード ボリューム および ext3、ext4 ファイルシステム ボリューム (拡張)、CSI プラグインのインストールと、Helm チャートによるアップグレード。



(注) HX CSI を使用して、永続ボリューム要求を保護する必要がない場合は、『[Kubernetes 向け Cisco HyperFlex 管理ガイド](#)』を参照してください。永続ボリューム要求を保護する必要がある場合は、TAC にお問い合わせください。

- **ブートドライブの RAID サポート** : HyperFlex コンバージド ノードおよびコンピューティング専用ノードでのハードウェア RAID M.2 ブートドライブのサポート。2つのブートドライブを備えたオプションの HX-M2-HWRAID コントローラが必要です。既存の単一ブートドライブ オプションは引き続きサポートされます。
- **UEFI セキュア ブート モード** : HX 4.5(1a) は、クラスタ内のコンバージド ノードとコンピューティング ノードのブート モードを Unified Extensible Firmware Interface (UEFI) セキュアブートに無停止で変更する自動ワークフローを提供することで、ハイパーバイザ (ESXi) ブートセキュリティの強化を簡素化します。信頼チェーンは UCS ラックおよびブレードサーバーに組み込まれたハードウェア トラストアンカー (例: まり、Cisco Trust Anchor モジュール) によって固定されます。HX 4.5 (1a) は、各ノードのセキュアブートステータスの UI および API ベースのクエリも許可するため、顧客はオンデマンドでクラスタのセキュリティポスチャを監査できます。



(注) UEFI セキュア ブートは、Cisco IMC バージョン 4.1(2a) 以降を実行している HX Edge クラスタでのみ有効にする必要があります。以前のバージョンの Cisco IMC でセキュアブートが有効になっている場合は、ファームウェアの更新中にセキュアブートを一時的に無効にする必要があります。

- **vCenter 再登録** : 新しい vCenter に移動するために使用できるユーザ インターフェイス ベースの機能です。次のシナリオでは、vCenter を再登録する必要があります。コントローラ VM 証明書が変更された場合。vCenter のアップグレードが実行されるたびに、vCenter 拡張を再登録することを推奨します。設定の誤りにより拡張機能を手動で削除する場合は、再登録が必要です。
- **HyperCheck 4.5** : HyperCheck スクリプトが製品に含まれるようになり、Rest API の統合によりパフォーマンスが向上しました。チェックを開始するには、**hypercheck** コマンドを実行します。HyperCheck はいつでも実行できます。アップグレードの前に HyperCheck を実行することをお勧めします。新機能とチェックには、クラスタ情報テーブル、DR (ローカルおよびリモートネットワーク)、およびそれらを有効にしたユーザの SED チェックが含まれます。ヘルスチェックを更新するには、Intersight で提供されるフレームワークを使用します。
- **HxConnect 上のスケジュールされたスナップショット** : HxConnect Web UI からスナップショットおよびスケジュールされたスナップショットを管理およびモニタする機能をユーザに提供します。新機能には以下が含まれます。

- 改善されたVMの概要：スナップショットがある VM とスナップショットがある VM の合計数のカウントが追加されました。
- VM の詳細：[HXスナップショットを今すぐ作成 (Create HX Snapshot Now)] および [スナップショットをスケジュール (Schedule Snapshot)] のアクション ボタンを導入
- **コンピューティング ノードの自動ブート ポリシー選択**：検出されたブート ハードウェアに基づいてディスクおよびブート ポリシーを自動的に検出および設定することで、コンピューティング専用ノードの導入が容易になりました。
- **HX Edge のレプリケーションファクタ 3 のサポート**：新しい HyperFlex Edge の導入環境にレプリケーションファクタ (RF) 3を設定すると、復元力と可用性が向上します。RF3は3および4ノードエッジクラスタのデフォルト設定であり、実稼働クラスタに関するシスコのベスト プラクティスに従います。
- **互換性カタログ**：この新しい機能は、HyperFlex データ プラットフォームのアップグレードを必要とせずに、HX ドライブ カタログのみのアップグレードを実行して、将来導入される新しいドライブとモデルを使用できるようにすることで、新しいドライブの導入を簡素化します。個別の UCS ドライブ カタログの更新も必要になる場合があることに注意してください。
- **セキュア管理シェル**：HX 4.5(1a) では、新しいコマンドラインシェルである管理シェルが導入されました。このシェルは、認証された「admin」ユーザログインによって実行可能なコマンドを、許可リストにある管理コマンドのセットに制限します。「root」ユーザとしてのコントローラ VM へのコマンドラインログインも削除されます。管理シェルは、攻撃対象領域を減らすことで、コントローラ VM の組み込みセキュリティ ポスチャを改善します。トラブルシューティング用の高度なシェルは、Admin シェル内から要求できます。これには、Cisco TAC からの Cisco Consent Token が必要であり、Cisco TAC の指示がある場合にのみ使用してください。
- **ネイティブ レプリケーションでの HX ハードウェア アクセラレーション カードのサポート**：HX 4.5.(1a) では、DR 機能を提供するために、ソース レプリケーションとターゲット クラスタ間のネイティブ レプリケーション ペアリングを備えた HX ハードウェア アクセラレーション カード (PID : HX-PCIE-OFFLOAD-1) がサポートされます。ソースとターゲットの両方の HyperFlex クラスタで HX ハードウェア アクセラレーションが有効になっており、HX 4.5.(1a) リリース上にある必要があります。

Intersight の機能

- **HyperFlex Edge クラスタの N:1 レプリケーション**：HyperFlex Edge クラスタが仮想マシンのスナップショットを作成し、Intersight を使用して復元できるようにします。ユーザは、中央サイトの HyperFlex バックアップ ターゲット クラスタに複製される仮想マシンデータのスナップショットを作成するバックアップポリシーを使用して、異なるサイトで複数の HyperFlex Edge クラスタを設定できます。VM スナップショットは、エッジクラスタとバックアップ ターゲット クラスタでローカルに保持されます。これらの VM スナップショットは、論理的な破損、データの誤った削除、クラスタまたはサイトの停止、またはあるエッジクラスタから別のエッジクラスタへの計画的な VM 移行から回復する必要が

ある場合に重要なツールです。詳細については、『[HyperFlex Edge クラスタの N:1 レプリケーション](#)』を参照してください

- **外部ウィットネス**：HyperFlex Edge 2 ノードクラスタの新しい外部ウィットネス サポートを導入しています。この機能により、クラスタの可用性とリモートサイトの柔軟性が向上します。詳細については、「[デバイス コネクタの要件](#)」を参照してください。
- **Intersight の機能の詳細**については、『[Cisco Intersight の新機能](#)』を参照してください。

新しくサポートされているドライブ

新しいドライブは HX 4.5(x) に適合しています。既存のクラスタの拡張、または異なるドライブの相互運用性に関する一般情報については、『[Cisco HyperFlex ドライブの互換性](#)』を参照してください。

表 1: サポートされているドライブ

ドライブ機能	ドライブ PID	該当するプラットフォーム	バージョン
960GB SATA SSD	HX-SD960G6S1X-EV	オールフラッシュ M5 220、240、オールフラッシュ M5 エッジ 220、240 と HXAF240C-M5SD	HXDP 4.5 (2c)
1.9TB SATA SSD	HX-SD19T6S1X-EV	オールフラッシュ M5 220、240、オールフラッシュ M5 エッジ 220、240 と HXAF240C-M5SD	HXDP 4.5 (2c)
3.8TB SATA SSD	HX-SD38T6S1X-EV	オールフラッシュ M5 220、240、オールフラッシュ M5 エッジ 220、240 と HXAF240C-M5SD	HXDP 4.5 (2c)
7.6TB SATA SSD	HX-SD76T6S1X-EV	オールフラッシュ M5 220、240、オールフラッシュ M5 エッジ 220、240 と HXAF240C-M5SD	HXDP 4.5 (2c)
800G FIPS 準拠の SED キャッシュドライブ	HX-SD800GBKNK9	オールフラッシュ M5 220 およびオールフラッシュ M5 240	HXDP 4.5(2b)
1.6TB FIPS 準拠の SED キャッシュドライブ	HX-SD16TBKNK9	オールフラッシュ M5 220 およびオールフラッシュ M5 240	HXDP 4.5(2b)
960G FIPS 準拠 SED SSD	HX-SD960GBKNK9	オールフラッシュ M5 220 およびオールフラッシュ M5 240	HXDP 4.5(2b)
3.8TB FIPS 準拠の SED SSD	HX-SD38TBKNK9	オールフラッシュ M5 220 およびオールフラッシュ M5 240	HXDP 4.5(2b)

ドライブ機能	ドライブ PID	該当するプラットフォーム	バージョン
2.4TB SAS SED HDD	HX-HD24T10NK9	Hybrid 220 および 240	HXDP 4.5(1a)
7.6TB SSD	HX-SD76T61X-EV	AF 220 および 240	HXDP 4.5(1a) での HyperV のサポートの追加。

Cisco HyperFlex CSI バージョン

Cisco HyperFlex Container Storage Interface (CSI) の新しいバージョンは、HX 4.5(2b) に対応しています。

表 2: Cisco HX CSI バージョン

HX CSI バージョン	ファイル名	注意
hxcsi-1.2.1b-615	hxcsi-1.2.1b-615.tar.gz	IKS テナント クラスタは、hxcsi-1.2.1b-615 (ESXi セットアップで使用されるこのバージョン) とともに出荷されます。

Cisco HXDP リリース 4.5(x) のサポートされているバージョンとシステム要件

Cisco HX Data Platform を正常にインストールするには、特定のソフトウェアおよびハードウェアのバージョン、ネットワーク設定が必要です。

すべての要件については、以下を参照してください。

- [VMware ESXi の Cisco HyperFlex システム インストール ガイド](#) または
- [Cisco HyperFlex Systems インストール ガイド \(Microsoft Hyper-V 用\)](#)

要件	詳細へのリンク
ハードウェアとソフトウェアの相互依存関係の完全なリストについては、	Cisco HyperFlex HX-Series のハードウェアとソフトウェアの相互依存関係
クラスタ制限および Cisco HX Data Platform の互換性とスケーラビリティの詳細	Cisco HX データ プラットフォームの互換性と拡張性の詳細 - 4.5(x) リリース
HX ストレージ クラスタ内で使用される各サーバの各コンポーネントに互換性があることを確認します。	FI/サーバファームウェア - 4.5(x) リリース
サーバのコンポーネント ファームウェアが、次の表に示されている最小バージョン以上であることを確認します。	4.5(x) 展開向け HyperFlex Edge およびファームウェア互換性マトリックス

要件	詳細へのリンク
ストレッチ クラスタ用 HyperFlex 補助ノードの HX データ プラットフォーム ソフトウェア バージョン	ストレッチ クラスタ用 HyperFlex 補助ノードの HX データ プラットフォーム ソフトウェア バージョン - 4.5 (x) リリース
互換性のある Cisco HyperFlex システム (HX) コンポーネントおよび VMware vSphere コンポーネントのバージョンを使用していることを確認してください。	VMware ESXi のソフトウェア要件 - 4.5(x) リリース
互換性のある (HX) コンポーネントおよび Microsoft Hyper-V (Hyper-V) コンポーネントのバージョンを使用していることを確認します。	Microsoft Hyper-V のソフトウェア要件 - 4.5(x) リリース
Microsoft ソフトウェアの互換性のあるバージョンを使用していることを確認します。	サポートされる Microsoft ソフトウェア
推奨ブラウザのリスト。	ブラウザの推奨事項

注意事項と制約事項

アップグレードのガイドライン

次のリストは、HyperFlex システムのアップグレードを実行する際の重要な基準をハイライトします。

HyperFlex ソフトウェアのアップグレードの前提条件

アップグレードプロセスを開始する前に、次のタスクを実行する必要があります。



重要 VMware アップデート マネージャ (VUM) または、VMware ライフサイクル マネージャ (vLCM) を使用して HyperFlex ノード上で ESXi をアップグレードすることはサポートされていません。これらのアップグレードメソッドを使用することは、Cisco カスタムドライバの削除とクラスタ停止を引き起こす場合があります。VMware のセキュリティ パッチまたは、ESXCLI コマンドと一緒にオフライン zip バンドルの手動のインストールを含む ESXi アップグレードは、Cisco Intersight または、HyperFlex 接続の使用を推奨します。

- 各 HyperFlex データストアおよび HyperFlex クラスタ内の各 ESXi ホストのローカル データストアで Storage I/O Control (SIOC) が完全に無効になっていることを確認します。これは、vCenter Web Client で確認できます。

Datstores -> <datastore name> -> Configure -> General -> Datastore Capabilities -> Storage I/O Control -> Verify > Status と **Statistics Collection** 両方は、**Disabled** に設定されています。



(注) 詳細およびSIOCを無効にする手順については、VMwareのドキュメントサイトを参照してください。

- HXDPバージョン4.5は、ESXiバージョン6.5 U3以降のみをサポートします。現在のESXiバージョンが6.5 U3より前の場合は、HXDPとESXiをターゲットレベル6.5 U3以降に組み合わせてアップグレードする必要があります。
- [HX データ プラットフォーム \(HXDP\) ソフトウェア推奨リリースバージョン : Cisco HyperFlex HX シリーズシステムの Cisco HyperFlex アップグレード ガイドライン](#)を見直します。
- vCenter のバージョンチェック : vCenter がバージョン 6.5 U3 以降で、アップグレードされる ESXi バージョンの最小要件を満たしていることを確認します。vCenter と ESXi の間の互換性を確保するには、[VMware 製品の相互運用性マトリックス](#)を参照してください。
- vMotion 互換性のために、すべての VM ネットワーク ポート グループがクラスタ内のすべてのノードに存在することを確認します。
- 計画されたファブリック フェールオーバー中の中断のない接続を確保するために、管理およびストレージデータの VLAN がトップオブラック ネットワーク スイッチで設定されていることを確認します。
- 環境内でジャンボフレームを使用している場合は、ジャンボフレームが、トップオブラック スイッチ上の vMotion およびデータ ネットワークで有効になっていることを確認します。
- アップグレード中に ESXi ホストがロックダウン モードになっていないことを確認します。ロックダウンモードは、アップグレードの完了後に再度有効にできます。
- ストレージコントローラ仮想マシン (SCVM) の VM 互換性バージョンまたはハードウェアバージョンのアップグレードはサポートされていないため、実行しないでください。このアクションは SCVM に悪影響を及ぼすため、実行する場合は SCVM の再構築が必要になります。
- HX CSI を使用している場合は、TAC にお問い合わせください。

セキュリティ修正

次のセキュリティ上の問題が解決されます。

不具合 ID	説明	既知の影響を受けるリリース	オープンまたは既知の修正済みリリース
HXDP			
CSCvz22127	複数のサードパーティの脆弱性 - QlyAug2021。	4.5(1a)	4.5(2b) 5.0(1a)
CSCvx17208	Python 3.x から 3.9.1 では、PyCArg_repr in _ct... にバグ オーバーフローがあります。	3.5(2h) 4.0(2d)	4.5(2b) 5.0(1a)
CSCvy53153	この製品には、次の Common Vulnerabilities および Exposures によって識別される脆弱性の影響を受けるサードパーティ ソフトウェアが含まれています。 CVE-2020-26160 - https://cve.mitre.org/cgi-bin/cvename.cgi?name=CVE-2020-26160 影響を受けるサードパーティ ソフトウェア コンポーネントを脆弱性の修正が含まれるバージョンにアップグレードする必要があります。製品の今後のバージョンはこの脆弱性の影響を受けません。	4.5(1a) 5.0(1a)	4.5(2b) 5.0(1a)
CSCvy19321	HyperFlex System の CLI (コマンドライン インターフェイス) の脆弱性により、認証されたローカルの攻撃者が同意トークン認証をバイパスする可能性があります。 この脆弱性は、特定のユーザーに対する セキュア シェル制限の不適切な施行に起因します。攻撃者はこの脆弱性をエクスプロイトして、巧妙に細工されたコマンドを該当システムに送信する可能性があります。エクスプロイトにより、攻撃者は HyperFlex ストレージコントローラ VM (SCVM) でルート権限で任意のコマンドを実行できる可能性があります。攻撃者がこの脆弱性をエクスプロイトするには、有効な特権ユーザーの資格情報が必要です	4.5(1a)	4.5(2b) 5.0(1a)

不具合 ID	説明	既知の影響を受けるリリース	オープンまたは既知の修正済みリリース
HXDP			
CSCvy19261	<p>HyperFlex System の CLI (コマンドライン インターフェイス) の脆弱性により、認証されたローカルの攻撃者がオペレーティングシステム (OS) に任意コマンドを実行する可能性があります。</p> <p>この脆弱性は、特定のユーザーに対する セキュアシェル制限の不適切な施行に起因します。攻撃者は、Secure Shell 接続を介して接続した後、影響を受けるシステムに巧妙に細工されたコマンドを送信することにより、この脆弱性をエクスプロイトする可能性があります。エクスプロイトにより、攻撃者は HyperFlex ストレージコントローラ VM (SCVM) で任意のコマンドを実行できる可能性があります。これらのコマンドは、影響を受けるシステムへの接続に使用されるユーザー アカウントと同じ権限で実行されます。攻撃者がこの脆弱性をエクスプロイトするには、有効な特権ユーザーのログイン情報が必要です</p>	4.5(1a)	4.5(2b) 5.0(1a)
CSCvx52126	<p>Cisco HyperFlex HX Data Platform の Web ベースの管理インターフェイスの脆弱性により、認証されていないリモートの攻撃者が影響を受けるデバイスに対してファイルをアップロードする可能性があります。</p> <p>この脆弱性は、アップロード機能の認証が欠落しているためです。攻撃者は、該当デバイスに特定の HTTP 要求を送信することにより、この脆弱性を不正利用する可能性があります。エクスプロイトに成功すると、攻撃者は tomcat8 ユーザーのアクセス許可を使用して、影響を受けるデバイスにファイルをアップロードする可能性があります。</p> <p>この脆弱性に対処するソフトウェアアップデートは、すでに Cisco からリリースされています。脆弱性に対処する回避策はありません。</p> <p>このアドバイザリは、次の リンク先 で確認できます。</p>	4.5(1a) 4.0(2a) 4.0(1a) 3.5(1a)	4.5(2a) 4.0(2e)

不具合 ID	説明	既知の影響を受けるリリース	オープンまたは既知の修正済みリリース
HXDP			
CSCvx37435	<p>Cisco HyperFlex HX Data Platform の Web ベースの管理インターフェイスの脆弱性により、認証されていないリモートの攻撃者が影響を受けるデバイスに対してコマンドインジェクション攻撃を実行できる可能性があります。</p> <p>この脆弱性の原因は、ユーザーが指定した入力の検証が不十分だったことです。攻撃者は、脆弱なデバイスに、巧妙に細工された HTTP 要求を送信することにより、この脆弱性を不正利用する可能性があります。エクスプロイトに成功すると、攻撃者は tomcat8 ユーザーとして該当デバイスの任意のコマンドを実行する可能性があります。</p> <p>この脆弱性に対処するソフトウェアアップデートは、すでに Cisco からリリースされています。脆弱性に対処する回避策はありません。</p> <p>このアドバイザリは、次のリンク先で確認できます。</p>	4.5(1a) 4.0(2a) 4.0(1a) 3.5(1a)	5.0(1a) 4.5(2a) 4.0(2e)
CSCvx36028	<p>Cisco HyperFlex HX Data Platform の Web ベースの管理インターフェイスの脆弱性により、認証されていないリモートの攻撃者が影響を受けるデバイスに対してファイルをアップロードする可能性があります。</p> <p>この脆弱性は、アップロード機能の認証が欠落しているためです。攻撃者は、該当デバイスに特定の HTTP 要求を送信することにより、この脆弱性を不正利用する可能性があります。エクスプロイトに成功すると、攻撃者は tomcat8 ユーザーのアクセス許可を使用して、影響を受けるデバイスにファイルをアップロードする可能性があります。</p> <p>この脆弱性に対処するソフトウェアアップデートは、すでに Cisco からリリースされています。脆弱性に対処する回避策はありません。</p> <p>このアドバイザリは、次のリンク先で確認できます。</p>	4.5(1a) 4.0(2a) 4.0(1a) 3.5(1a)	4.5(2a) 4.0(2e)

不具合 ID	説明	既知の影響を受けるリリース	オープンまたは既知の修正済みリリース
HXDP			
CSCvx36019	<p>Cisco HyperFlex HX インストーラ仮想マシンの Web ベースの管理インターフェイスの脆弱性により、認証されていないリモートの攻撃者が影響を受けるデバイスに対してコマンドインジェクション攻撃を実行できる可能性があります。</p> <p>この脆弱性の原因は、ユーザーが指定した入力の検証が不十分だったことです。攻撃者は、脆弱なデバイスに、巧妙に細工された HTTP 要求を送信することにより、この脆弱性を不正利用する可能性があります。エクスプロイトに成功すると、攻撃者はルートユーザーとして該当デバイスの任意のコマンドを実行する可能性があります。</p> <p>この脆弱性に対処するソフトウェアアップデートは、すでに Cisco からリリースされています。脆弱性に対処する回避策はありません。</p> <p>このアドバイザリは、次のリンク先で確認できます。</p>	4.5(1a) 4.0(2a) 4.0(1a) 3.5(1a)	5.0(1a) 4.5(2a) 4.0(2e)
CSCvx36014	<p>Cisco HyperFlex HX インストーラ仮想マシンの Web ベースの管理インターフェイスの脆弱性により、認証されていないリモートの攻撃者が影響を受けるデバイスに対してコマンドインジェクション攻撃を実行できる可能性があります。</p> <p>この脆弱性の原因は、ユーザーが指定した入力の検証が不十分だったことです。攻撃者は、脆弱なデバイスに、巧妙に細工された HTTP 要求を送信することにより、この脆弱性を不正利用する可能性があります。エクスプロイトに成功すると、攻撃者はルートユーザーとして該当デバイスの任意のコマンドを実行する可能性があります。</p> <p>この脆弱性に対処するソフトウェアアップデートは、すでに Cisco からリリースされています。脆弱性に対処する回避策はありません。</p> <p>このアドバイザリは、次のリンク先で確認できます。</p>	4.5(1a) 4.0(2a) 4.0(1a) 3.5(1a)	5.0(1a) 4.5(2a) 4.0(2e)

不具合 ID	説明	既知の影響を受けるリリース	オープンまたは既知の修正済みリリース
HXDP			
CSCv75781	<p>複数のTPSコンポーネントからの複数の脆弱性 - NESEP2020</p> <p>この製品には、Common Vulnerabilities および Exposures によって識別される脆弱性の影響を受けるサードパーティ ソフトウェアが含まれています。影響を受ける CVE の完全なリストを確認するには、[欠陥ID (Defect ID)]リンクをクリックします。</p> <p>影響を受けるサードパーティ ソフトウェア コンポーネントを脆弱性の修正が含まれるバージョンにアップグレードする必要があります。製品の今後のバージョンはこの脆弱性の影響を受けません。</p>	4.0(2c)	4.5(2a) 4.0(2e)
CSCv46591	<p>この製品には、Common Vulnerabilities および Exposures によって識別される脆弱性の影響を受けるサードパーティ ソフトウェアが含まれています。影響を受ける CVE の完全なリストを確認するには、[欠陥ID (Defect ID)]リンクをクリックします。</p>	4.0(2c)	4.5 (1a)
CSCv46556	<p>この製品には、Common Vulnerabilities および Exposures によって識別される脆弱性の影響を受けるサードパーティ ソフトウェアが含まれています。影響を受ける CVE の完全なリストを確認するには、[欠陥ID (Defect ID)]リンクをクリックします。</p> <p>このバグはこの製品の潜在的影響に対処するためにオープンにされました。</p>	4.0(2c)	4.5 (1a)
CSCvu33080	<p>この製品には、Common Vulnerabilities および Exposures によって識別される脆弱性の影響を受けるサードパーティ ソフトウェアが含まれています。影響を受ける CVE の完全なリストを確認するには、[欠陥ID (Defect ID)]リンクをクリックします。</p> <p>このバグはこの製品の潜在的影響に対処するためにオープンにされました。</p>	3.5(2a)	4.5(1a) 4.0(2c)

不具合 ID	説明	既知の影響を受けるリリース	オープンまたは既知の修正済みリリース
HXDP			
CSCvp36364	<p>この製品には、Common Vulnerabilities および Exposures によって識別される脆弱性の影響を受けるサードパーティ ソフトウェアが含まれています。影響を受ける CVE の完全なリストを確認するには、[欠陥ID (Defect ID)] リンクをクリックします。</p> <p>このバグはこの製品の潜在的影響に対処するためにオープンにされました。</p>	4.0(1a)	4.5(1a)
HyperFlex CSI			
CSCvw88821	<p>この製品には、次の Common Vulnerabilities および Exposures によって識別される脆弱性の影響を受けるサードパーティ ソフトウェアが含まれています。</p> <p>CVE-2020-29361</p> <p>CVE-2020-29362</p> <p>CVE-2020-29363</p> <p>影響を受けるサードパーティ ソフトウェア コンポーネントを脆弱性の修正が含まれるバージョンにアップグレードする必要があります。製品の今後のバージョンはこの脆弱性の影響を受けません。</p>	1.2(569)	1.2(1a)
CSCvw68880	<p>この製品には、次の Common Vulnerabilities および Exposures (CVE) ID によって識別される脆弱性の影響を受けるサードパーティ ソフトウェアが含まれています。</p> <p>CVE-2019-10329</p> <p>影響を受けるサードパーティ ソフトウェア コンポーネントを脆弱性の修正が含まれるバージョンにアップグレードする必要があります。製品の今後のバージョンはこの脆弱性の影響を受けません。</p>	1.2(569)	1.2(1a)

不具合 ID	説明	既知の影響を受けるリリース	オープンまたは既知の修正済みリリース
HXDP			
CSCvw68879	<p>この製品には、次の Common Vulnerabilities および Exposures (CVE) ID によって識別される脆弱性の影響を受けるサードパーティ ソフトウェアが含まれています。</p> <p>CVE-2018-16869</p> <p>影響を受けるサードパーティ ソフトウェア コンポーネントを脆弱性の修正が含まれるバージョンにアップグレードする必要があります。製品の今後のバージョンはこの脆弱性の影響を受けません。</p>	1.2(569)	1.2(1a)
CSCvw68878	<p>この製品には、次の Common Vulnerabilities および Exposures (CVE) ID によって識別される脆弱性の影響を受けるサードパーティ ソフトウェアが含まれています。</p> <p>CVE-2018-7169</p> <p>影響を受けるサードパーティ ソフトウェア コンポーネントを脆弱性の修正が含まれるバージョンにアップグレードする必要があります。製品の今後のバージョンはこの脆弱性の影響を受けません。</p>	1.2(569)	1.2(1a)
CSCvw68877	<p>この製品には、次の Common Vulnerabilities および Exposures (CVE) ID によって識別される脆弱性の影響を受けるサードパーティ ソフトウェアが含まれています。</p> <p>CVE-2019-18276</p> <p>影響を受けるサードパーティ ソフトウェア コンポーネントを脆弱性の修正が含まれるバージョンにアップグレードする必要があります。製品の今後のバージョンはこの脆弱性の影響を受けません。</p>	1.2(569)	1.2(1a)

不具合 ID	説明	既知の影響を受けるリリース	オープンまたは既知の修正済みリリース
HXDP			
CSCvw68868	<p>この製品には、次の Common Vulnerabilities および Exposures (CVE) ID によって識別される脆弱性の影響を受けるサードパーティ ソフトウェアが含まれています。</p> <p>CVE-2018-1000654</p> <p>影響を受けるサードパーティ ソフトウェア コンポーネントを脆弱性の修正が含まれるバージョンにアップグレードする必要があります。製品の今後のバージョンはこの脆弱性の影響を受けません。</p>	1.2(569)	1.2(1a)
CSCvw68867	<p>この製品には、次の Common Vulnerabilities および Exposures によって識別される脆弱性の影響を受けるサードパーティ ソフトウェアが含まれています。</p> <p>CVE-2020-10543</p> <p>CVE-2020-10878</p> <p>CVE-2020-12723</p> <p>影響を受けるサードパーティ ソフトウェア コンポーネントを脆弱性の修正が含まれるバージョンにアップグレードする必要があります。製品の今後のバージョンはこの脆弱性の影響を受けません。</p>	1.2(569)	1.2(1a)
CSCvw68866	<p>この製品には、Common Vulnerabilities および Exposures によって識別される脆弱性の影響を受けるサードパーティ ソフトウェアが含まれています。影響を受ける CVE の完全なリストを確認するには、[欠陥ID (Defect ID)] リンクをクリックします。</p> <p>影響を受けるサードパーティ ソフトウェア コンポーネントを脆弱性の修正が含まれるバージョンにアップグレードする必要があります。製品の今後のバージョンはこの脆弱性の影響を受けません。</p>	1.2(569)	1.2(1a)

不具合 ID	説明	既知の影響を受けるリリース	オープンまたは既知の修正済みリリース
HXDP			
CSCvw68813	この製品には、Common Vulnerabilities および Exposures によって識別される脆弱性の影響を受けるサードパーティ ソフトウェアが含まれています。影響を受ける CVE の完全なリストを確認するには、[欠陥ID (Defect ID)]リンクをクリックします。 影響を受けるサードパーティ ソフトウェア コンポーネントを脆弱性の修正が含まれるバージョンにアップグレードする必要があります。製品の今後のバージョンはこの脆弱性の影響を受けません。	1.2(569)	1.2(1a)
CSCvw68809	この製品には、Common Vulnerabilities および Exposures によって識別される脆弱性の影響を受けるサードパーティ ソフトウェアが含まれています。影響を受ける CVE の完全なリストを確認するには、[欠陥ID (Defect ID)]リンクをクリックします。 影響を受けるサードパーティ ソフトウェア コンポーネントを脆弱性の修正が含まれるバージョンにアップグレードする必要があります。製品の今後のバージョンはこの脆弱性の影響を受けません。	1.2(569)	1.2(1a)

リリース 4.5(x) の注意事項

次の表に、Cisco HyperFlex リリース 4.5 (x) の非セキュリティ HXDP、Hyper-V、および HXCSI の警告を示します。最新の追加事項を上を保つために、警告は降順でリストされています。各警告番号は、Cisco Bug Search Tool にリンクされています。リンクを使用して、適用される症状、条件、および回避策に関する追加の詳細にアクセスします。

HXDP 警告

不具合 ID	症状の要約	既知の影響を受けるリリース	オープン、クローズ、または修正の適用対象:
CSCwe41201	5.02b へのアップグレード後のミラー配布が正しくないため、ストレッチクラスタが APD を引き起こす可能性があります	4.5(2e) 5.0(1b) 5.0 (1c) 5.0(2a) 5.0 (2b)	オープン (Open)
CSCwd61729	スタックした APSwitch リクエスト/レスポンスの処理を改善	4.0(2c) 5.0(1a) 5.0(2a)	5.0 (2b)
CSCwd38819	ストレッチクラスタ - キャッシュ vnode リストの履歴マップへの不適切なインデックス作成により、パニック状態が発生する	4.5(2e)	5.0 (2b)
CSCwd10169	SAMSUNG MZ7L37T6HBLA-00AK1 モデルのディスクは、サポートされている HXDP バージョンでは無視されます	4.5(2e)	5.0 (2b) - 今後のリリース
CSCwc88571	HyperFlex ENH : HyperFlex Connect には HTML タイトルにクラスタ名が必要です	4.5(2b) 5.0(2a)	オープン (Open)
CSCwc76298	ストレージ n/w が MTU 1500 を持っている場合、iSCSI n/w 構成は、ジャンボフレームの有効化を防止するはずです。	4.5(1a)	オープン (Open)
CSCwc68011	HxConnect を使用してアップグレードした場合、4.5 (2c) または 4.5 (2d) にアップグレードした後、クリーナーは停止する可能性があります。	4.5(2c) 4.5(2d)	4.5(2e) 5.0(2a)
CSCwc43343	HX 接続がシステム情報と一部のダッシュボード値を表示しない	4.5(2c)	詳細については、欠陥 ID を参照してください。

不具合 ID	症状の要約	既知の影響を受けるリリース	オープン、クローズ、または修正の適用対象:
CSCwc26162	致命的なフラッシャーエラーによる storfs PANIC	4.5(2b) 4.5(2c)	4.0(2f) 5.0(2b)
CSCwc05932	AHCI ドライバーが無効になっているため、7.0 u2 へのアップグレードに失敗しました	4.5(2b)	オープン (Open)
CSCwc03496	ゼロ以外の active_write_count による iSCSI 予約の競合。	4.5(2a)	4.5(2d) 5.0(2a)
CSCwb92071	5.01b にアップグレードされたクラスターの拡張により、storfs プロセスがクラッシュすることがあります	3.5 (2i)	5.0(2a)
CSCwb74053	展開中に、ハウスキーピングディスクが不良である場合、インストーラーはあいまいなエラーメッセージをスローします。	4.5(2b)	5.0(2a)
CSCwb62377	ホスト名を解決できない場合、HyperFlex ポストインストールスクリプトには明確なメッセージが必要です	4.5(2b)	5.0(2a)
CSCwb59556	全てを選択するチェックボックスを使用した場合 HX インストーラ 4.5.2b は、IPs とホスト名を乱します。	4.5(2b) 4.5(2c)	詳細については、 欠陥 ID を参照してください。
CSCwb57788	4.5(2b) へのブートストラップは、syslog-ng サービスが停止しているため、あいまいなエラーメッセージで失敗します。	4.5(2b)	5.0(2a)
CSCwb47745	HyperFlex イーサネットアダプタポリシーの不正な割り込みカウント。	4.0(2e) 4.5(1a) 4.5(2a)	4.5(2d) 5.0(2a)
CSCwb47054	HyperFlex ローカル インストーラーは、パスワードの特殊文字を適切に処理しません。	4.5(2b)	5.0(2a)

不具合 ID	症状の要約	既知の影響を受けるリリース	オープン、クローズ、または修正の適用対象:
CSCwb28122	HXDP を 5.0(1b) にアップグレードした後、計算ノードで RAID ストレージコントローラがパススルーに変更されました。	4.5(2b) 5.0(1b)	5.0(2a)
CSCwb25993	クラシックアップグレードの 3 ノードエッジクラスターの pre-upgrade-hooks でアップグレードが失敗します。	4.5(2b)	5.0(2a)
CSCwb14314	hproof ファイルにより、HX SCVM /dev/sda1 パーティションの使用率が 100% になっています。	4.5(2a)	5.0(2a)
CSCwb06370	誤って渡されたパラメーターにより、storfs はパニックに陥ります。	4.5(1a) 4.5(2b)	4.5(2d) 5.0(2a)
CSCwb01433	4.5.2b CCO から 5.0.1b CCO へのアップグレードが機能不全になりました - コントローラ VM を新しいテンプレートに移行しています	4.5(2b) 5.0(1a) 5.0(1b)	オープン (Open)
CSCwa95540	HXDP 4.5(2b) storfs-hsu へのアップグレードは、debain パッケージの展開に失敗します。	4.5(2b)	4.5(2d) 5.0(2a)
CSCwa92213	エラーメッセージの改善/修正: タスク: ESXi およびストレージコントローラ VM のネットワーク (ポートグループ) の構成に失敗しました: エラー: ネットワークの構成がエラーで失敗しました: ESXi ホストへの接続中にエラーが発生しました。接続を確認して再試行します。	4.5(2a) 4.5(2b)	オープン (Open)
CSCwa90056	HXDP を 4.0(2d) から 4.5(2a) にアップグレードすると、HX データストアがマウント解除されたように表示されます。	4.5(2a)	5.0(2a)
CSCwa88530	2N ROBO: メンテナンスモードが正常に完了しませんでした (エポックが悪いため、auxzk を開始できませんでした)	4.5(2b)	4.5(2c) 5.0(2a)

不具合 ID	症状の要約	既知の影響を受けるリリース	オープン、クローズ、または修正の適用対象:
CSCwa81186	展開フェーズ中に HX インストールが失敗する (別のタスクがすでに進行中)。	4.5(2a)	4.5(2c) 5.0(2a)
CSCwa74124	HyperFlex カタログがダウンロードする CCO に存在しない	4.5(2a) 4.5(2b) 5.0(1a)	5.0(2a)
CSCwa65843	HyperFlex インストーラで、ハイパーバイザ設定のサーバーの順序が正しく表示されません	4.5(2b)	5.0(2a)
CSCwa60352	サポートされていない HyperFlex Edge 拡張は、HyperFlex OVA インストーラのカスタムワークフローを介して許可されます	4.0(2d) 4.5(2b) 5.0(1a)	5.0(2a)
CSCwa58180	HyperFlex インストーラのエラーメッセージをより明確にする必要があります。	4.5(2b)	5.0(2a)
CSCwa43861 CSCwa57487 も参照	外部の非 HX iscsi または nfs トラフィックを伝送するように HX クラスタで追加の vnic/vmnic が構成され、カスタマイズされた vswitch 名を持つ vswitch に割り当てられている場合、展開フェーズでノードの拡張が失敗することがあります。	4.5(2a)	4.5(2c) 5.0(2a)
CSCwa53907	HX リリース 4.0(2f) から 4.5(2a) へのアップグレードで、EXSI ホストへの VIB のインストールが停止しました。	4.5(2a)	詳細については、欠陥 ID を参照してください。
CSCwa37062	eth1:0 および eth0:mgmt インターフェイスは存在しなくなりました。次のエラーで cip-monitor サービスを手動で開始できません: # service cip-monitor start start: ジョブの開始に失敗しました	3.5(2h) 4.5(2a)	5.0(2a)

不具合 ID	症状の要約	既知の影響を受けるリリース	オープン、クローズ、または修正の適用対象:
CSCwa27812	完全に取り外して交換した場合でも、交換されたディスクが UI に表示されます。	4.5(2a)	5.0(2a)
CSCwa23681	ユーザー VM イーサネット トラフィックは、デフォルトの vSwitch 設定では通過しません。	4.5(2a)	オープン (Open)
CSCwa10699	サーバーファームウェアのアップグレード後に、ストレージコントローラ VM の電源をオンにすることが機能不全になりました。	4.0 (2a) 4.5 (1a)	オープン (Open)
CSCwa10525	HyperFlex ストレージ コントローラでデフォルトでパケット損失モニタリングを有効にする	4.5(2a)	オープン (Open)
CSCwa08806	VM ツールバージョン 11.3.5 での静止スナップショットのサポート	4.5(2a)	5.0 (2b)
CSCwa07450	クラスターからいくつかの計算ノードを削除しても、" <code>stcli cluster info</code> " には " <code>size=old value</code> " と表示されます。	4.5(2a)	4.5(2c)
CSCwa05540	HX 4.5(2a) アップグレード後に NFSAccess ファイアウォールルールが失われます。 バックアッププロキシがダイレクトストレージアクセス トランスポートモードを使用するように構成されている Veeam Backup and Replication のユーザーに影響を与える可能性があります。	4.5(2a)	詳細については、欠陥 ID を参照してください。
CSCvz97198	ディスクはブロックリストに登録されて削除されましたが、まだ ZK db にあり、状態 3 の原因となっています。	4.0(2e)	詳細については、欠陥 ID を参照してください。
CSCvz94288	HX 接続からの UCS アップグレードが失敗する	4.5(2a)	4.5(2b) 5.0(1b)

不具合 ID	症状の要約	既知の影響を受けるリリース	オープン、クローズ、または修正の適用対象:
CSCvz89854	HX ノードの SED ディスクは、HX ノードの再起動後または電源再投入後にロックできます。HX-Connect からの SED キー再生成操作を実行すると、長時間実行し続け、最終的に失敗する可能性があります。	4.5(2a) 4.0(2a)、4.0(2c)、 4.0(2d)、4.0(2e)、 4.0(2f) 3.5(2f), 3.5(2g), 3.5(2h), 3.5(2i)	4.5(2c) 4.5(2d) 5.0(2a)
CSCvz87215	[M6]:SCVM redeploy-Deploy のみのワークフローは展開のステージで失敗します。	4.5(2c)	5.0(1a) 5.0 (1c)
CSCvz84442	HyperFlex のアップグレード中にホスト ファームウェア パッケージから「ローカルディスクを除外」を削除できません。	4.5(2a)	5.0(1a) 5.0(1b) 5.0 (1c)
CSCvz83828	HyperFlex アップグレードの検証が「vCenter 構成の確認」段階で失敗し、「メッセージ: データセンターのホスト構成の詳細を取得できませんでした」。	4.5(2a)	5.0 (1c)
CSCvz68328	HyperFlex post_install は、アップストリーム MTU を適切にテストしません。	4.0(2c)	4.0(2f) 5.0(1b) 5.0 (1c)
CSCvz66497	HyperFlex storfs は、ADDDC VLS イベントの発生後に回復しません。	4.0(2e)	4.5(2b) 5.0(1b)
CSCvz62013	HX クラスタのアップグレードを実行しますが、ESXi ホストを現在配置されているデータセンターから移動します。アップグレード前の適格性チェックを実行し、エラーメッセージが表示されることを確認します。	4.0(2e)	4.5(2c) 5.0(1a)
CSCvz37947	クラスタを拡張しようとする、インストーラーで「HX カタログのアップグレードが必要です」というエラーが表示されます。	4.5(2a)	5.0(1a)

不具合 ID	症状の要約	既知の影響を受けるリリース	オープン、クローズ、または修正の適用対象:
CSCvz20569	HyperFlex EOS ドライブは、インストール時に直接交換用ドライブと互換性がありません。	4.5(1a)	4.5(2b) 5.0(1a)
CSCvz03926 CSCvu66192	HyperFlex クラスタには、クラスタ管理またはクラスタ データ IP アドレスの所有権を持つノードがありません。	3.5(2h) 4.0(2e) 5.0(1b)	オープン (Open)
CSCvy91050	Eth0、Eth1、または Eth2、および iSCSI が同じ VLAN に割り当てられている場合、ランダムな SCVM 再起動が発生し、クラスタがダウンします。	4.5(1a)	4.5(2b) 5.0(1a)
CSCvy89315	storfs-packages-4.5.2a.39429.tgz をアップロードすると、4.5(2a) への HX アップグレードでエラーが発生します。リモート コピーに失敗しました。	4.5(2a)	詳細については、 欠陥 ID を参照してください。
CSCvy84658	古い CPU を搭載したサーバーで ESXi 7.0 U2 および U3 のアップグレードが機能不全になる	詳細については、 欠陥 ID を参照してください。	オープン (Open)
CSCvy67439	admin user cannot complete a "stcli license reservation install" コマンド。次のメッセージで失敗します。 admin:~\$ stcli license reservation install '.....' *** forbidden syntax -> "stcli license reservation install '.....' " *** 追い出される前に、3つの警告が残っています。この事故は報告されています。	4.5(1a)	5.0(1a) 4.5(2c)
CSCvy62844	root と admin のパスワードが異なる場合、コンバージドノードの拡張が失敗しました。	4.5(2a) 4.5(2b) 5.0(1b)	オープン (Open)
CSCvy52540	sendasup -t コマンドを実行して、電子メールアラートのハングをテストします。	4.5(1a)	4.5(2b) 5.0(1a)

不具合 ID	症状の要約	既知の影響を受けるリリース	オープン、クローズ、または修正の適用対象:
CSCvy42299	HyperFlex HTML5 プラグインで、[サマリー (Summary)] > [ネットワークの詳細 (Network Details)] > [ネットワーク サービス (Network Services)] の DNS サーバーが空です。 > >	4.0(2a)	5.0(1a)
CSCvy39279	CIMC アクセス タイプの仮定を削除します。	4.5(1a)	5.0(1a)
CSCvy36458	vCenter のプラグインで、HX Flash プラグインのステータスが非互換と表示されます。	4.5(1a)	4.5(2b) 5.0(1a)
CSCvy32736	大規模なドライブ構成 (例: 3.8, 7.6 T) では、ユーザー vm でダウンタイム (例: APD) が発生したり、非常に長い遅延が発生することがあります。	4.0(2d) 4.0(2e)	4.5(2b) 5.0(1a)
CSCvy11074	nodeIPSettings のフィールドが存在しないため、hxtoolbox アカウントの生成 (hxuser) が失敗します	4.0(2e)	5.0(1a)
CSCvy07554	HyperFlex Connect ページに表示されるように、ドライブは「無視」状態で表示されます。	4.5(1a) 4.0(2e) 4.0(2d)	オープン (Open)
CSCvx91675	HX 4.5 - お客様は、ハウスキーピングドライブ 交換 スクリプトを実行できません。	4.5(1a)	4.5(2a) 5.0(1a) 5.0(2a) 5.0 (2b)
CSCvx81122	esx ホストの vmware.log が大きいサイズだったときに、esx-asup-default を含む ASUP 生成サポートバンドルにより /var/stv がいっぱいになります。	4.0(2c)	4.5(2a) 5.0(1a)

不具合 ID	症状の要約	既知の影響を受けるリリース	オープン、クローズ、または修正の適用対象:
CSCvx78025	ホスト上の HXDP コントローラ VM の電源がオフになるのは、そのホスト上のすべての VM がクラスタ内の別のホストに移行された場合、または電源がオフになった場合のみです。したがって、EAM で管理される VM が少ない構成の場合、VM はメンテナンスモードにしたいホストから移行されません。これにより、ホストをメンテナンスモードに移行できなくなります。	4.0(2e)	4.5(2a) 5.0(1a)
CSCvx67455	クラスタ内のすべてのノードの電源を入れ直し、SED ドライブがロック状態のままになった後、クラスタがオンラインになりません。	4.0(2e)	4.5(2a) 5.0(1a)
CSCvx52703	現在、コントローラ VM の電源がオフになるのは、そのホスト上のすべての VM がクラスタ内の別のホストに移行された場合、または電源がオフになった場合のみです。ただし、EAM で管理されている VM はほとんどないため移行されず、セキュリティ要件のためにお客様がそれらの VM の電源を切ることはできません。	4.0(2e)	4.0(2e) 4.5(2a) 5.0(1a)
CSCvx39042	IQN の大文字 / 小文字が混在しているために、iSCSI イニシエータが iSCSI ターゲットをマウントできない場合があります。	4.5(1a)	5.0(1a)
CSCvx37435	Cisco HyperFlex HX Data Platform の Web ベースの管理インターフェイスの脆弱性により、認証されていないリモートの攻撃者が影響を受けるデバイスに対してコマンドインジェクション攻撃を実行できる可能性があります。	3.5(1a) 4.0(1a) 4.0(2a) 4.5 (1a)	4.0(2e) 4.5(2a) 5.0(1a)

不具合 ID	症状の要約	既知の影響を受けるリリース	オープン、クローズ、または修正の適用対象:
CSCvx34833	HX 4.0(2d) リリースへのアップグレード後、ディスク（ドライブ）のリストが HX Connect UI に表示されないことがあります。	4.0(2d)	詳細については、欠陥 ID を参照してください。
CSCvx26687	並列タスク チェック エラーを回避するために、メンテナンス モード（MM）タスクにタイムアウトを導入する必要があります。	4.0(2d) 4.0(2e)	5.0(1a)
CSCvx17718	HyperFlex クラスタの拡張は、「vCenter および ESXi の統一バージョンチェック」の検証手順に失敗し、クラスタ「XXXX」がデータセンターに見つかりません。vCenter 内でターゲットのデータセンターにクラスタを作成してください インストーラーは、HX クラスタ オブジェクトがデータセンターのルートにあることを想定しています。	4.0(2d)	4.0(2e) 4.5(2a) 5.0(1a)
CSCvx15151	DNS ショート ネームで HX Connect にログインすると、HX Connect でサポートバンドルを表示できません。 他のすべての HX Connect ページは正しく機能します。 サポートバンドルは、FQDN またはクラスタ管理 IP アドレスを使用して HX Connect にログインするときにも表示されます。	4.0(2b)	詳細については、欠陥 ID を参照してください。
CSCvx09397	クラスタが完全に機能停止した後、まれにクラスタが自然に回復しないことがあります。	4.0(2a)	4.0(2e) 4.5(2a) 5.0(1a)
CSCvx02895	展開がエラー「タスクで失敗：「構成サーバープロファイルの関連付けを検証」エラー：「不明なエラーが発生しました」」で失敗しました：	4.5(1a)	4.5(2a) 5.0(1a)

不具合 ID	症状の要約	既知の影響を受けるリリース	オープン、クローズ、または修正の適用対象:
CSCvx01406	ストレッチ クラスタでは、HX リリース 3.5(2c) 以前のリリースまたは HX リリース 4.0(1a) からアップグレードした後に APD が表示されることがあります。他のアップグレードでは、この問題は発生しません。	4.0(2d)	4.0(2e) 4.5(2a) 5.0(1a)
CSCvx01200 CSCwa10699	サーバーファームウェアのアップグレード後に、ストレージコントローラ VM の電源をオンにできません。	4.0(2a) 4.5(1a)	4.5(2a) 5.0(1a)
CSCvw99328	データストアが見つからず、LUN 作成タスクが失敗します。	4.5(1a)	詳細については、 欠陥 ID を参照してください。
CSCvw99280	IP が重複しているため、最初の iSCSI IP 割り当て構成が失敗しました。	4.5(1a)	4.5(2a) 5.0(1a)
CSCvw90501	コントローラ VM の SSD の 1 つが自動修復後に繰り返し失敗した後、3.5.2h バージョンを実行している HX クラスタのすべてのパス ダウン (APD) イベント。	3.5(2h)	4.5(2a) 5.0(1a)
CSCvw89325	展開手順の再試行中に、以前の実行で正常に展開されたノードが失敗します。	4.5(1a)	詳細については、 欠陥 ID を参照してください。
CSCvw84976	クラスタで DR レプリケーションが構成されている場合、ノードイベントリに replIpSettings がいないため、レプリケーション ネットワーク テスト (クラスタ間およびクラスタ内) が失敗します。データストアは UI からマップできません。	4.0(2c)	4.0(2e) 4.5(2a) 5.0(1a)
CSCvw80237	タイプ 7 (すべての登録者に書き込み) または 8 (すべての登録者に排他的にアクセス) の予約が発行された場合、すべての登録者が予約所有者として表示されるわけではありません。	4.5(1a)	4.5(2a) 5.0(1a)

不具合 ID	症状の要約	既知の影響を受けるリリース	オープン、クローズ、または修正の適用対象:
CSCvw76885	新しい iSCSI ネットワーク設定は UI に表示されますが、古い設定はクラスタ内のノードに保持されます。	4.5(1a)	4.5(2a) 5.0(1a)
CSCvw64458	上記に関連する、VM ネットワーク動作の低下、および / または不十分な HyperFlex ストレージ動作、および HyperFlex ストレージデータ VNIC で見られる重大で増加する rx_no_buf エラー	3.5(2a)	4.5(2a) 5.0(1a)
CSCvw58166	完全なアップグレードフェーズに失敗しました「ノード管理ポリシーが見つかりません」。	4.0(2a) 4.0(2d)	4.0(2e) 4.5(1a) 5.0(1a)
CSCvw55448	レプリケーションの最大帯域幅を変更しても効果はないようです。	4.0(2b)	詳細については、 欠陥 ID を参照してください。
CSCvw53657	vSphere は、次の条件ですべてのパスダウン (APD) イベントを報告することがあります。 HyperFlex アップグレードワークフローのいずれかのスケジュールされたメンテナンスが原因で、以前にメンテナンスモードにされた ESX のリブート。ホストがメンテナンスモードになっているため、仮想マシンは実行されません。メンテナンスモードの ESX によって報告されるこの APD イベントは、ユーザアプリケーションには影響しません。	4.5(1a)	詳細については、 欠陥 ID を参照してください。
CSCvw51654	HyperFlex System には、nginx ポート 443 のようなポート 8997 の ssl 暗号が含まれていません。したがって、ポート 8997 は DR レプリケーションネットワークに応答し、DES のセキュリティ問題をトリガーします。	4.0(2c)	4.0(2e) 4.5(1a) 5.0(1a)

不具合 ID	症状の要約	既知の影響を受けるリリース	オープン、クローズ、または修正の適用対象:
CSCvw49752	<p>導入フェーズの新規インストール中に「VMware Toolsがこの仮想マシンで実行されていないため、ユーザーは操作を完了できません。」というエラーが表示されます。</p> <p>このエラーは、「ストレージコントローラノードの設定」の手順で表示されます。</p> <p>仮想マシンの設定後にコントローラ vm の電源をオフにすると、エラーが発生します。</p>	4.5(1a) 4.0(2d) 4.0(2c)	4.0(2d) 4.0(2e) 4.5(2a) 5.0(1a)
CSCvw49055	<p>HX Connect は、コントローラの NTP アラートを表示し、1 時間後にクリアします。次のメッセージとイベントも HX Connect に表示されます。</p> <p>「ノード SpringpathController から 1 つ以上の ntp サーバーに到達できません.....」 「</p> <p>「ノードから到達可能なすべての構成済み NTP サーバー」。</p>	4.0(2d) 4.0(2c) 4.0(2b) 4.0(2a)	4.5(2a)
CSCvw42012	<p>アップグレードがエラーで失敗するノードのアップグレードが失敗しました : Failed ansible task = 'Setting the Target Node ID'. 失敗の理由='フィールド' args 'に無効な値があり、未定義の変数が含まれているようです。エラーは次のとおりです:最初の項目がありません。シーケンスは empty.nn です。エラーが 103 行目 8 列目の</p> <p>「springpathcontroller」に表示されていますが、正確な構文 problem.nn によっては、ファイルの他の場所にある可能性があります問題のある行は次のように表示されます : nnn - name: Setting the Target Node IDn ^heren'.</p>	4.0(1b)	詳細については、欠陥 ID を参照してください。

不具合 ID	症状の要約	既知の影響を受け るリリース	オープン、クロー ズ、または修正の 適用対象:
CSCvw41926	storfs メモリの断片化による空きメモ リまたは OOM の不足。	4.0(2e) 4.5(1a) 4.5(1b) 4.5(2a)	4.5(2b) 5.0(1a)
CSCvw39210	4.0(2c) クラスタ インストールはエ ラーメッセージ「ERROR c.s.s.c.http.HttpDownStreamService - ダ ウンストリームにコンテンツを投稿 できません。url: /coreapi/v1/hypervisor/platformSeed Error Response: java.lang.Exception: Bad Request」で「クラスタ検証の作 成」手順にて失敗します。これによ り、制御 VM のホスト名が「none」 として構成される場合があります。	4.5(1a) 4.0(2c)	4.5(2a) 5.0(1a)
CSCvw39100	TCP SACK の欠如は、複製（とおそ らくローカルストレージトラフィッ ク）に悪影響を及ぼします。	4.5(1a)	4.0(2e) 4.5(1a)
CSCvw23077	不良ディスクが存在する場合、アッ プグレード中に完全に不良にな ると、アップグレードが停止します。	3.5(2b) 3.5(2h) 4.0(2c) 4.5(1a)	4.0(2e) 4.5(1a) 5.0(1a)
CSCvw05254	ユーザーが CMIP ノードを HX メン テナンスモードに配置できる HX リ リース 4.0 を使用した HX Connect で、次のエラーメッセージが表示さ れます。「ノード情報にデータ IP が ありません。メンテナンスモードの リクエストを続行できません。」こ れは、クラスタにコンピューティン グノードがある場合に発生します。	4.0(2d)	4.5(1a) 5.0(1a)

不具合 ID	症状の要約	既知の影響を受けるリリース	オープン、クローズ、または修正の適用対象:
CSCvw01432	<p>HyperFlex コントローラ VM が vCenter 7.0 U1 に追加された後に削除される</p> <p>HyperFlex コントローラ VM が突然パワー オフし、vCenter で実行されている EAM サービスによってディスクから削除される場合があります。これにより、クラスタの可用性が失われ、場合によっては、HyperFlex ストレージクラスタが回復不能になる可能性があります。</p>	4.5(1a) 4.5(2a)	5.0(1a)
CSCvv81146	<p>HyperFlex クラスタを展開すると、新しく追加されたノードの情報がなくなり、「stcli cluster info」の出力に「method: dhcp」が表示されます。手動でチェックすると、すべての IP が静的であり、運用上の影響はありません。</p>	4.0(2b)	5.0(1a)
CSCvv62359	<p>ESX のアップグレードを実行するときに、クラスタ内に M3 ノードが存在する場合、M3 ノードは ESX 7.X で起動しません。ESXi 7.X の M3 ノードは、拡張ワークフローでも使用できません。ESX のインストール後に起動しません。</p>	4.5(1a)	4.5(2a) 5.0(1a)

不具合 ID	症状の要約	既知の影響を受けるリリース	オープン、クローズ、または修正の適用対象:
CSCvv59521	<p>ローカル OVA インストーラを使用して HyperFlex をインストールまたは展開すると、次のエラーメッセージが表示される場合があります。</p> <p>ストレージコントローラ VM にソフトウェアパッケージをインストールすることはタスクで失敗しました： 「条件チェック '(not packagesinstalled.stat.exists) または (not existingBuildManifest.stat.exists) または (not targetBuildManifest.stat.exists) または (targetBuildManifest.stat.md5 != existingBuildManifest.stat.md5)」が失敗しましたエラー: 条件 ((packagesinstalled.stat.exists ではない) または (既存のBuildBuildではなく)、(targetBuildManifest.stat.exists ではない) または (targetBuildManifest.stat.md5 != existingBuildManifest.stat.md5 (の評価中にエラーが発生しました。): 'dict object' has no attribute 'md5'</p>	4.0(2c)	4.5(1a) 4.0(2e)
CSCvv57352	<p>4.0(2a) から 4.5(1a) への DR ペアリングによるエラー (正常に完了)。 4.0.2a から 4.5(1a) へのデータストアマッピングが失敗します。</p>	4.5(1a) 4.0(2c)	4.0(2e)
CSCvv54531	<p>HyperFlex ノードの削除が失敗すると、ユーザーにリバランスを要求し、正常に待機してからノードを削除する必要があります</p>	4.5(1a)	詳細については、 欠陥 ID を参照してください。
CSCvv27048	<p>HX Connect でアップグレードの適格性をテストし、認識されないフィールド「isClusterUpgradePrecheck」エラーを取得する</p>	4.0(2a)	詳細については、 欠陥 ID を参照してください。

不具合 ID	症状の要約	既知の影響を受けるリリース	オープン、クローズ、または修正の適用対象:
CSCvv19737	一部の HyperFlex Edge クラスタでは、スマートライセンスに登録すると、「HyperFlex Data Platform Edge Edition サブスクリプション」ではなく「Cisco SP HyperFlex HX Data Platform SW v2.0」ライセンスが使用されます。	4.0(2c)	4.5(1a) 4.0(2e)
CSCvu93214	Hx Connect の [回復 (Recover)] ページにエラーが表示されますが、VM 操作の回復はバックエンドで成功し、[アクティビティ (Activity)] タブに表示されます。	4.0(2c)	4.5(1a) 4.0(2e)
CSCvu85439	HyperFlex クラスタはオンラインのままになる可能性があります、データストアは使用できず、VM は複数のノードでアクセスできない APD になります	3.5 (2d)	詳細については、 欠陥 ID を参照してください。
CSCvu73740	Smart Call Home によって生成されたケースは、cluster_info のみを含む SCH CLI 出力を添付します。問題を診断するための ssh コマンドの出力は、SCH に送信されるペイロードの一部ではありませんでした。これは、不十分な情報がケースに送信されたことを意味します。	4.0(2b) 3.5 (2h)	4.5(1a) 4.0(2c)
CSCvu58785	HyperFlex クラスタでトークン更新の API コールを実行すると、失敗応答が発生する	4.0(2a)	4.5 (1a) 4.0(2c)

不具合 ID	症状の要約	既知の影響を受けるリリース	オープン、クローズ、または修正の適用対象:
CSCvu52699	<p>ユーザーは、HyperFlex サーバー システム ボードを交換後に、次の症状を確認できます。</p> <p>1) Intersight UI - ノードが HyperFlex クラスタの詳細インベントリ ビュー ページに表示されない</p> <p>2) HyperFlex クラスタのライセンス 階層変更が失敗し、古い値に戻ります (例 - Base から Essentials に変更すると、失敗し Base のままになります)。Intersight UI で、ユーザーは hyperflex.Node (サーバー) オブジェクトに古いサーバーシリアル番号があり、PhysicalServer オブジェクトには null 値があることを認識します</p> <p>UCSM、Intersight の UCSM インベントリで新しいサーバの詳細が更新されました。問題は Intersight の HX インベントリのみです。</p> <p>HXDP Zookeeper が正しい (新しい) シリアル番号で更新されない</p>	3.5(2h)	詳細については、欠陥 ID を参照してください。
CSCvu36042	レプリケーションが宛先クラスタに強制的に再接続されると、Springpath Controller VM の Stofs プロセスが、一貫性のないネットワーク状態 (切断、帯域幅の変動、遅延など) でパニックになります。	4.0(2b)	4.5(1a) 4.0(2c)
CSCvu29049	SED が有効な 8 ノード クラスタ - 3.5(2b) から 3.5(2h) へのアップグレード	4.0(2c) 3.5 (2h)	4.5 (1a)

不具合 ID	症状の要約	既知の影響を受けるリリース	オープン、クローズ、または修正の適用対象:
CSCvu27654	監視 VM は、Zookeeper のログとトランザクションを含むボリュームをいっぱいにする可能性があります。これにより、監視 VM 内で Zookeeper サービスが誤動作する可能性があり、Zookeeper サービスが応答しなくなる可能性もあります。また、フォルダがいっぱいになると、Zookeeper はそれ以上ログを記録できなくなります。	4.0(2a) 4.0(1a) 3.5(2h)	4.5(1a) 4.0(2c)
CSCvu17828	APD イベントとクラスタがダウンする可能性があることに注意してください。	4.5(1a) 3.5 (2g)	詳細については、 欠陥 ID を参照してください。
CSCvu07899	アップグレード後のタスク中に、指定されたホスト名の形式が「https://<ip>」の場合、vCenter の再登録が「unknown host」メッセージで失敗する	4.0(2a)	4.5 (1a) 4.0(2c)
CSCvt87832	残りの Sentinel スナップショットディスク ファイルがクラスタのスペース不足をマークしています。	4.0(2a)	詳細については、 欠陥 ID を参照してください。
CSCvt63306	サポートバンドルのサイズは、storfs-support コマンドを使用して収集すると非常に大きくなります。	4.0(2b) 3.5 (2g)	4.5(1a) 4.0(2c)
CSCvt61403	クラスタ内に不良ディスクがある 3.5(2g) 5 ノードヒット APD	3.5 (2g)	4.5(1a) 4.0(2c)
CSCvt61297	ストレージコントローラでパニックが発生します	4.0(2a)	4.5 (1a) 4.0(2b)
CSCvt45344	HyperFlex ストレッチ クラスタで、書き込み遅延が原因でアプリケーションのパフォーマンスが低下し、クラスタに問題が残り、再調整が停止します。	4.0(2a) 4.0(2b) 3.5 (2g) 3.5(2a)	4.5 (1a) 4.0(2b)

不具合 ID	症状の要約	既知の影響を受けるリリース	オープン、クローズ、または修正の適用対象:
CSCvt41200	管理 IP アドレスの変更を使用する場合は、サポートされていない KEX アルゴリズム 「diffie-hellman-group1-sha1」を使用します。	4.0(1b)	4.5 (1a)
CSCvt35006	Hyperflex データストアは、CRM プライマリ フェールオーバー中に高い IO 遅延を報告することがあります。 現在の CRM プライマリ ノードが再起動すると、新しい CRM プライマリの初期化に時間がかかり、IO 遅延が発生する可能性があります。	3.5(2h) 3.5 (2g)	4.5(1a) 4.0(2e)
CSCvt20203	アップグレードプロセス中に、次のエラーが表示されます: クラスタアップグレードの検証の詳細を確認中にエラーが発生しました: ...HTTP Status 500 - Internal Server Error ...	4.0(2a) 4.0(1b) 4.0(1a)	詳細については、欠陥 ID を参照してください。
CSCvt13929	HyperFlex で「stcli license...」コマンドを実行すると、次のようなエラーが表示されます。 root@SpringpathController:/tmp# stcli license show all スマート ライセンスの表示に失敗しました: スマート エージェントの準備ができていません。しばらく待ってから再試行してください	4.0(2a)	4.5 (1a) 4.0(2b)
CSCvt06983	ESXi のアップグレード中にパニックが発生します。	3.5 (2g)	4.5 (1a) 4.0(2b)

不具合 ID	症状の要約	既知の影響を受けるリリース	オープン、クローズ、または修正の適用対象:
CSCvs97460	クロス データセンター レプリケーションリンクの帯域幅が、ペアリング中のレプリケーション用に HX UI ペインでお客様が設定した値と異なる場合、Springpath コントローラは送信レートを自動調整しません。これにより、ハートビートが失われ、クラスタ全体でデータを複製できなくなります。UI 層でレプリケーションエラーが発生します。さらに、帯域幅が狭く待ち時間が長いネットワークでは、レプリケーションレートの非適応性により、多数の障害が発生します。この拡張機能は、伝送速度を自動的に制御することにより、HX で構成されたレプリケーション帯域幅の最大 50% のリンク帯域幅の変更とリンクの帯域幅の低下をサポートします。18-08-2021 12:18MiyataY94%SegmentsTotal: 909Done: 900To be done: 9WordsTotal: 5054Done: 4749To be done: 305	4.0(2a)	4.5 (1a) 4.0(2c)
CSCvs96526	storfs および/またはその他のサービスが、特定のタイプのクラスタの (HX 開発者によって) 事前定義または推定よりも多くの仮想メモリを消費する場合の通常操作。	3.5 (2g)	詳細については、欠陥 ID を参照してください。
CSCvs86562	VMware EAM がコントローラ VM を管理するクラスタで、アップグレードが失敗し、メンテナンスモードが終了します。コントローラ VM の電源をオンにしようとする試行が 3 回以上失敗し、「No host is compatible with the virtual machine」というエラーが表示されます。コントローラ VM の電源は、メンテナンスモード終了後 30 秒を超えてオンになります。	4.0(2a)	4.5 (1a) 4.0(2c)

不具合 ID	症状の要約	既知の影響を受け るリリース	オープン、クロー ズ、または修正の 適用対象:
CSCvs70967	stcli services dns removeは、インターフェイス ファイルから DNS サーバ情報を削除します。	4.0(1a)	4.5 (1a) 4.0(2b)
CSCvs69154	HX コントローラで DNS サーバが正常に変更(削除/追加/更新)された後も、/etc/network/eth0.interfaceでの展開中に追加された元の DNS エントリを確認できます。 新しいエントリは /etc/network/eth0.interface および /etc/network/eth1.interface で更新されません。	3.5 (2d)	4.5(1a) 4.0(2b)
CSCvs69007	ストレッチクラスタまたは LAZ クラスタでは、不要な場合でも再調整が開始され、失敗することがあります。	4.0(2a) 3.5 (2g)	4.5 (1a) 4.0(2b)
CSCvs54285	HX リリース 4.0.1 b を実行しているクラスタ ノードは、Linux カーネルでハングする可能性があります。これは、意図した動作からの逸脱として分類されます。	4.0(1b) 3.5 (2h)	4.5 (1a) 4.0(2b) 3.5 (2i)
CSCvs53555	アップグレードが失敗した場合、またはノードを HX メンテナンスモードに移行しようとするなどのタスクが発生した場合、次のエラーメッセージが表示されることがあります。 getClusterLocalizableMessage(Operation did not complete in expected time and maybe executing in the background.,None,None,Operation did not complete in expected time and maybe executing in the background.,ArrayBuffer())	3.5 (2g) 3.5(2e)	4.5(1a)

不具合 ID	症状の要約	既知の影響を受けるリリース	オープン、クローズ、または修正の適用対象:
CSCvs31606	HX インストールの QoS 警告メッセージは誤解を招きます: QoS: システムクラスの QoS クラスパラメータの変更を検証しています: 「プラチナ」 「重量」 が 「24.0%」 から 「25%」 に変更されます。	4.5(1a) 4.0(2c) 3.5(2e)	4.5(2a) 5.0(1a)
CSCvs08667	HX All-NVME クラスタは、インストール/拡張の展開段階で早期に失敗する必要があります。	4.0(1b)	5.0(2a)
CSCvr83056	HyperFlex データストアの NFS キューの深さは 256 として表示されます。これは、パフォーマンス (遅延を含む) の問題を引き起こす可能性があります。	3.5(2e)	4.5(1a)
CSCvr54687	クラスタが IOVisor からアクセスできなくなります。	4.0(2a) 3.5 (2d)	4.5(1a) 4.0(2b)
CSCvr47174	HX クラスタを vCenter に登録するには、ping が成功する必要があります。	3.5 (1a) 、 3.5 (1b) 、 3.5 (1d) 3.5 (2a) 、 3.5 (2b) 、 3.5 (2c) 、 3.5 (2d) 、 3.5 (2e) 、 3.5 (2f) 、 3.5 (2g) 、 3.5 (2h) 4.0 (1a) 、 4.0 (1b) 、 4.0 (2a) 、 4.0 (2b)	5.0(1a)
CSCvr37846	クラスタ内のノードが、クライアントおよび他のノードからの I/O の処理を停止しました。これにより、ESX NFS ホストで All Paths Down タイムアウトが発生しました。	3.5(2e)	5.0(1a) 4.0(2c)

不具合 ID	症状の要約	既知の影響を受けるリリース	オープン、クローズ、または修正の適用対象:
CSCvr31746	<p>この障害は、バンクまたはランクレベルの ADDDC/VLS スペア コピーによって、影響を受けるノード上の HX コントローラ VM が一時的に停止し、次の 1 つ以上の障害症状が発生する状態を追跡します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 影響を受けたノードで Zookeeper リーダープロセスが実行されている場合、複数の Zookeeper セッションが終了し、複数のノードで storfs が再起動され、最終的に APD が発生する可能性があります。 2. ストールにより、影響を受けるノードで実行されている Zookeeper クライアントがタイムアウトし、セッションが期限切れになり、そのノードの storfs プロセスが再起動する可能性があります。これにより、一時的に異常なイベントが発生します。 3. ストールにより、storfs プロセスが、1 つ以上のドライブで高い IO 遅延を観測し、それらのドライブでアクティブな IO 要求が保留されることがあります。これにより、ドライブがブラックリストに登録され、ドライブが自動修復されるまでクラスタが正常でなくなる可能性があります。 	<p>2.5(1a) 3.5(1a) 3.5(2a) 3.5(2e) 3.5 (2h) 4.0(1a) 4.0(1b) 4.0(2a)</p>	<p>4.5 (1a) 4.0(2e)</p>
CSCvr23328	<p>HX ノードが HX クラスタから削除され、「ノード XXXX がクラスタから削除されました」というメッセージが表示され、クラスタの健全性が低下することがあります</p>	<p>3.0(1h)</p>	<p>4.5(2a) 5.0(1a)</p>
CSCvq96093	<p>HX Connect から複数のデータストアを一緒にマウントするオプション</p>	<p>2.5(1a) 3.0(1a) 3.5 (2d)</p>	<p>5.0(2a)</p>

不具合 ID	症状の要約	既知の影響を受けるリリース	オープン、クローズ、または修正の適用対象:
CSCvq94466	タイムアウトが原因でノードの拡張が失敗する	3.5 (2d)	4.5(1a) 4.0(2e)
CSCvq38092	手動のノード取り外し手順後、取り外したノードの失効したエントリは、Zookeeper データベースの中で終了し続けます。副作用 : stcli は、追加ノードを表示しません。しかし、CRM 内では、ノードは存在します。	1.7 (1) 3.0(1a) 3.5(2a) 3.5(2b) 3.5(2h) 4.0(1a) 4.0(1b) 4.0(2a) 4.0(2e)	4.5(1a)
CSCvh09129	クラスタ拡張: ノードをクラスタに追加する前に、検証 (十分な DR IP) が必要です。	2.6(1a)	4.5(1a)
CSCve98692	インストーラからログを収集する場合、UCSM パスワードが間違っていると、更新できません。	2.1(1b)	5.0(1a)
CSCvc74908	クリーナーサービスを停止すると、HyperFlex スペースが大量に消費され、クラスタが READONLY 状態になる可能性があります。	3.5(2a)、1.8(1c)、 3.0(1i)	5.0(1a)

Hyper-V 警告

不具合 ID	症状の要約	既知の影響を受けるリリース	オープン、クローズ、または修正の適用対象:
CSCvy98639	Hyper-V : smbserverclient が応答しなくなった結果、ホストからデータストアにアクセスできなくなります。	4.0(2b)	4.5(2b) 5.0(1a)
CSCvy57348	アップグレード後、HyperV の hxconnect/hxcli で smtp 設定が完全に表示されません。	4.5(2a)	4.5(2b) 5.0(1a)

不具合 ID	症状の要約	既知の影響を受けるリリース	オープン、クローズ、または修正の適用対象:
CSCvy16092	Hyper-V の HyperFlex サポート バンドルは、Hyper-V のデータパスに使用されない scvmlclient ではなく、Hyper-V smbscvmlclient のバックトレースを収集しません。	4.0(2b)	5.0(1a)
CSCvx00104	管理とデータは別々のネットワーク上に存在する必要があります。入力した管理 IP が同じサブネットにあることを確認します... このエラーは、クラスタの拡張をブロックします。	4.5(1a)	4.5(2a) 5.0(1a)
CSCvw79576	Hyper-V UCSM のダウングレードが「アップグレードの検証を開始する時にエラーが発生します」というエラーで失敗します。ブラウザの開発者ツールのネットワーク タブに、「/hx/api/clusters/1/upgrade/clusterVersionDetails」API の 500 個のエラーが表示されません。	4.5(1a)	詳細については、欠陥 ID を参照してください。
CSCvw77025	大規模なクラスタではアップグレードがタイムアウトするか、エラーが発生します。エラーによりアップグレードが失敗「アップグレードの検証に失敗しました。コントローラ VM の状態情報を取得できません」	4.0(2e) 4.5(1a)	4.5(2a) 5.0(1a)
CSCvw26610	Windows Server 2019 を使用した HX Hyper-V クラスタの作成中に、HX インストーラが IP アドレスを取得できなかったことを示すハイパーバイザ設定手順で失敗することがあります。KVM コンソールを使用して障害が発生したノードを検査すると、Hyper-V、フェールオーバー クラスタなどの Windows ロールが有効になっていないことがわかります。	4.5(1a)	4.0(2e) 4.5(2a) 5.0(1a)

不具合 ID	症状の要約	既知の影響を受けるリリース	オープン、クローズ、または修正の適用対象:
CSCvt22494	クラシックインストーラによるクラスタの展開中にエラーが発生しました:- タイムゾーン名 " コンピュータ上で見つかりませんでした。 Hyper-V 環境にのみ適用されます。	4.0(2a)	4.5 (1a)

HXCSI 1.2 警告

不具合 ID	症状の要約	既知の影響を受けるリリース	オープン、クローズ、または修正の適用対象:
CSCvy31732	アプリケーション ポッドは、Terminating または ContainerCreating 状態でスタックしています。	1.2(569), 1.2(1b), 1.2(1a)	1.2(1b), 1.2(2a)
CSCvw80780	XFS ファイル システムを使用するポッドで、永続ボリュームのサイズ変更が失敗することがあります。	1.2(569)	1.2(1a)
CSCvw75518	HX CLI から iSCSI ネットワークを編集すると、古い IP 範囲が新しい IP 範囲に置き換えられます。新しい IP 範囲のみがネットワーク情報に表示されます。	4.5(1a)	4.5(2a)
CSCvw75427	「実行中」ポッドが「kubectl delete pod」を使用して削除された後に再作成されました。名前空間を削除すると、「Terminating」状態でスタックしました。	4.5(1a)	1.2(1a)
CSCvv68273	HXCSI コンポーネントの展開中にボリュームをマウントしようとすると、4.5.1a リリースでは「NodePublishVolumeFSModeError」エラーで失敗します。	4.5(1a)	1.2(1a)
CSCvu23442	アプリケーションポッドがコンテナ作成状態またはマルチアタッチエラー状態でスタックし、ボリュームをマウントできない	4.5(2a)	詳細については、欠陥 ID を参照してください。

関連する問題

次の表は、HXDP 製品に影響するが、Cisco HyperFlex リリース 4.5 (x) の HXDP 製品では提出されない警告を示しています。最新の追加事項を上を保つために、警告は降順でリストされています。各警告番号は、Cisco Bug Search Tool にリンクされています。リンクを使用して、適用される症状、条件、および回避策に関する追加の詳細にアクセスします。

不具合 ID	症状の要約	既知の影響を受けるリリース	オープンまたは既知の修正済みリリース
CSCvy84658	古い世代の CPU を実行しているサーバーでは、ESXi を 7.0 U2 にアップグレードすると失敗することがあります。HX Connect または Intersight を介して開始されたアップグレードでは、次のエラーメッセージが表示されます。「CPU_SUPPORT 警告: このホストの CPU は、将来の ESXi リリースではサポートされない可能性があります。それに応じて計画してください。」	1.0 1.0(1)	オープン (Open)

混合クラスタ展開のガイドライン - Cisco HX リリース 4.5(x)

- Hypercheck ヘルス チェック ユーティリティ: アップグレードする前に、Hypercheck クラスタでこの予防的ヘルス チェック ユーティリティを実行することを推奨します。これらのチェックにより、注意が必要なエリアがすぐに見やすくなり、シームレスなアップグレードエクスペリエンスを保証します。Hypercheck のインストールと実行方法の完全な手順の詳細については、『HyperFlex 健全性および事前アップグレードチェック ツール』を参照してください。
- M5 コンバージド ノードを使用して既存の M4 クラスタを拡張する操作はサポートされません。
- M4 コンバージド ノードを使用して既存の M5 クラスタを拡張する操作はサポートされません。
- M4 または M5 コンバージド ノードを使用して既存の M4/M5 混在クラスタを拡張する操作はサポートされます。
- サポートされているコンピューティング専用ノードを追加することは、HX Data Platform 2.6 またはそれ以降のインストーラを使用した M4、M5、混合 M4/M5 クラスタすべてで許可されています。組み合わせの例を以下に示しますが、他にもさまざまな組み合わせが可能です。

Example combinations:

Expand mixed M4/M5 cluster with compute-only B200, C220, C240 M4/M5

Expand M4 cluster with compute-only B200 M5, C220 M5, C240M5

- 混在クラスタを作成する場合は、拡張ワークフローのみがサポートされます。混在M4/M5サーバを使用した初期クラスタの作成はサポートされません。
- すべてのM5サーバが、既存のM4サーバのフォームファクタ（220/240）、タイプ（ハイブリッド/AF）、セキュリティ機能（非SEDのみ）、およびディスク設定（数量、容量、非SED）と一致する必要があります。ドライブの互換性の詳細については、『[Cisco HyperFlex Drive Compatibility](#)』ドキュメントを参照してください。
 - HX220-M4 と組み合わせるとき、HX220-M5 は最大 6 の容量ディスク（2 ディスクロットは空のまま）を使用します。
- HX Edge、SED、LFF、Hyper-v、およびストレッチクラスタは、混合 M4/M5 クラスタをサポートしていません。

マニュアルの変更履歴

リリース	日付	説明
4.5(2e)	2022 年 9 月 6 日	Cisco HX Data Platform ソフトウェア リリース 4.5 (2e) の 4.5 リリース ノートを更新しました。
4.5(2d)	2022 年 7 月 19 日	Cisco HX Data Platform ソフトウェア リリース 4.5 (2d) の 4.5 リリース ノートを更新しました。
4.5(2c)	2022 年 4 月 19 日	Cisco HX Data Platform ソフトウェア リリース 4.5(2c) の 4.5 リリース ノートを更新しました。
4.5(1a)	2022 年 01 月 31 日	Cisco HX Data Platform ソフトウェア バージョン 4.5(1x) のサポートの最新日付
4.5(2b)	2021 年 12 月 9 日	Cisco HX Data Platform ソフトウェア リリース 4.5(2b) のリリース ノートを作成しました。

リリース	日付	説明
4.5(1a)	2021年10月6日	<p>4.5(1x) ソフトウェア リリースのソフトウェア メンテナンス サポートは、2021年10月6日に終了しました。</p> <p>その日以降、この Cisco HyperFlex Data Platform リリースに対するバグ修正、パッチ、またはメンテナンス リリースは提供されません。</p> <p>詳細については、「Cisco HyperFlex Data Platform ソフトウェア リリース 4.5(1x) のサポート終了日およびサポート終了日」を参照してください。</p>
4.5(2a)	2021年8月30日	<p>UCSM 4.1(3e) が HX 4.5(2a) に適合することを示すように Cisco HXDP リリース 4.5(x) のサポートされているバージョンとシステム要件 (8 ページ) が更新されました。</p>
4.5(2a)	2021年8月9日	<p>UCSM 4.0(4m) が HX 4.5(2a) に適合することを示すように Cisco HXDP リリース 4.5(x) のサポートされているバージョンとシステム要件 (8 ページ) が更新されました。</p>
4.5(2a)	2021年6月30日	<p>Cisco HX Data Platform ソフトウェア リリース 4.5(2a) のリリース ノートを作成しました。</p>
4.5 (1a)	2021年4月29日	<p>互換性カタログ機能が導入されました。</p> <p>Cisco HXDP リリース 4.5(x) のサポートされているバージョンとシステム要件 (8 ページ) の UCSM 4.1 (3c) のサポートが追加されました。</p>
4.5 (1a)	2021年4月28日	<p>VMware vCenter の Cisco HyperFlex HTML5 プラグインの新しい機能の説明を追加しました。</p>
4.5 (1a)	2021年3月30日	<p>VMware ESXi および vCenter バージョン 7.0 U1c〜7.0 U1d ビルドのサポートを示すように Cisco HXDP リリース 4.5(x) のサポートされているバージョンとシステム要件 (8 ページ) を更新。</p>

リリース	日付	説明
4.5(1a)	2021年3月19日	<p>解決済みの問題リストに CSCvs31746 が追加されました。</p> <p>UCSM 4.1(2f) が M5 の推奨ホストアップグレードユーティリティ (HUU) であることを示すために Cisco HXDP リリース 4.5(x) のサポートされているバージョンとシステム要件 (8 ページ) が更新されました。</p>
4.5(1a)	2021年2月19日	<p>UCSM 4.1(2c) が HX 4.5(1a) に適合することを示すように Cisco HXDP リリース 4.5(x) のサポートされているバージョンとシステム要件 (8 ページ) が更新されました。</p>
4.5(1a)	2021年2月11日	<p>リリース 4.5(x) の注意事項 (19 ページ) のリストに CSCvw89325 を追加しました。</p>
4.5(1a)	2021年1月22日	<p>新機能のネイティブレプリケーションでの HX ハードウェアアクセラレーションカードサポートの説明を追加しました。</p> <p>新しくサポートされているドライブ (7 ページ) に 7.6TB (HX-SD76T61X-EV) を追加しました。</p>
4.5(1a)	2021年1月6日	<p>Cisco HX Data Platform ソフトウェアリリース 4.5(1a) のリリースノートを作成しました。</p>

関連資料

マニュアル	説明
Cisco HX Data Platform のインストール前チェックリスト	<p>設置作業を開始する前に必要な構成情報を収集するための、編集可能なファイルです。チェックリストに記入し、シスコアカウント チームにご提出ください。</p>
Cisco HyperFlex Systems リリース 4.5 インストールガイド (VMware ESXi 向け)	<p>HyperFlex Systems の初期構成、および関連するポストクラスタ設定タスクに関する詳細情報です。複数の HX クラスタの設定方法、HX クラスタの展開方法、混在した HX クラスタのセットアップ方法や、外部ストレージの接続方法についても説明しています。</p>

マニュアル	説明
Cisco HyperFlex システム ストレッチクラスタガイドリリース 4.5	HyperFlex ストレッチ クラスタのインストールと設定手順を提供し、ミッションクリティカルなワークロードにアクティブ-アクティブなディザスタ回避ソリューションを展開できるようになります。
Cisco HyperFlex Systems リリース 4.5 インストールガイド (Microsoft Hyper-V 用)	Microsoft Hyper-V に Cisco HyperFlex システムをインストールし、設定する方法について、インストールおよび設定手順を説明します。
Cisco HyperFlex Edge リリース 4.5 導入ガイド	リモート、ブランチ オフィス (ROBO) 、およびエッジ環境にハイパーコンバージェンスをもたらすように設計された、HyperFlex Edge の導入手順を説明します。
Cisco HyperFlex Data Platform リリース 4.5 アドミネレーションガイド	クラスタ、暗号化、データの保護 (複製とリカバリ) 、ReadyClone、ネイティブスナップショット、およびユーザ管理を管理および監視する方法について説明します。インターフェイスには、HX Connect、HX Data Platform プラグイン、および <code>stcli</code> コマンドが含まれます。
Cisco HyperFlex Data Platform リリース 4.5 アドミネレーションガイド	Hyper-V クラスタ、暗号化、データの保護 (複製とリカバリ) 、ReadyClone、Hyper-V チェックポイント、およびユーザ管理を管理および監視する方法について説明します。インターフェイスには、Cisco HyperFlex Systems、および <code>hxcli</code> コマンドが含まれます。
Cisco HyperFlex Systems リリース 4.5 アドミネレーションガイド (Kubernetes 用)	Kubernetes の HyperFlex ストレージ インテグレーションに関する情報、Cisco HyperFlex Container Storage Interface (CSI) ストレージ インテグレーションを構成する方法を示します。
Citrix ワークスペースアプライアンス リリース 4.5 向け Cisco HyperFlex システム管理ガイド	Citrix ワークスペース、および Citrix 仮想アプリとデスクトップサービスなどの関連する Citrix クラウドサブスクリプションを接続するための、HyperFlex システムのインストール、設定、および展開の手順を示します。Citrix 対応 HCI ワークスペース アプライアンス プログラムは、Citrix クラウドに接続する Microsoft Hyper-V で展開された Cisco HyperFlex システムを有効にします。
Cisco HyperFlex システム設置ガイド (Cisco Intersight 向け)	クラウドから安全なインフラストラクチャ管理を提供するように設計された HyperFlex Intersight のインストール、設定、および導入手順を提供します。
Cisco HyperFlex システム リリース 4.5 アップグレードガイド (VMware ESXi 向け)	Cisco HX Data Platform の既存のインストールのアップグレード方法、アップグレードガイドライン、およびさまざまなアップグレードタスクに関する情報を提供します。

マニュアル	説明
Cisco HyperFlex Systems ネットワークおよび外部ストレージ管理ガイド	HyperFlex Systems 固有のネットワークおよび外部ストレージ管理タスクに関する情報を提供します。
Cisco HyperFlex Data Platform リリース 4.5 CLI ガイド	HX Data Platform の <code>stcli</code> と <code>hxcli</code> コマンドについての CLI リファレンス情報を提供します。
障害復旧の Cisco HyperFlex PowerShell Cmdlets	データ保護のために Cisco PowerShell Cisco HXPowerCLI cmdlets を使用する方法に関する情報を提供します。
REST API 入門ガイド REST API リファレンス	外部アプリケーションが Cisco HyperFlex の管理プレーンと直接対話できるようにする、REST API に関連する情報を提供します。
Cisco HyperFlex システム 4.5 トラブルシューティング リファレンス ガイド	設置、構成、からへの構成、およびからへの構成に関するトラブルシューティングガイドです。さらにこのガイドでは、システムイベント、エラー、Smart Call Home、およびシスコサポートに関する情報を提供します。
技術メモ	独立したナレッジベースからの記事を記載しています。
UCS Manager リリース 4.1 リリース ノート	推奨される FI/サーバファームウェアに関する情報を提供します。

通信、サービス、偏向のない言語、およびその他の情報

- シスコからタイムリーな関連情報を受け取るには、[Cisco Profile Manager](#) でサインアップしてください。
- 重要な技術によりビジネスに必要な影響を与えるには、[Cisco Services](#) にアクセスしてください。
- サービス リクエストを送信するには、[Cisco Support](#) にアクセスしてください。
- 安全で検証済みのエンタープライズクラスのアプリケーション、製品、ソリューション、およびサービスを探して参照するには、[Cisco Marketplace](#) にアクセスしてください。
- 一般的なネットワーキング、トレーニング、認定関連の出版物を入手するには、[Cisco Press](#) にアクセスしてください。
- 特定の製品または製品ファミリの保証情報を探すには、[Cisco Warranty Finder](#) にアクセスしてください。

マニュアルに関するフィードバック

シスコのテクニカルドキュメントに関するフィードバックを提供するには、それぞれのオンラインドキュメントの右側のペインにあるフィードバックフォームを使用してください。

Cisco バグ検索ツール

[Cisco Bug Search Tool](#) (BST) は、シスコ製品とソフトウェアの障害と脆弱性の包括的なリストを管理する Cisco バグ追跡システムへのゲートウェイとして機能する、Web ベースのツールです。BST は、製品とソフトウェアに関する詳細な障害情報を提供します。

偏向のない言語

この製品のマニュアルセットは、偏向のない言語を使用するように配慮されています。このドキュメントセットでの偏向のない言語とは、年齢、障害、性別、人種的アイデンティティ、民族的アイデンティティ、性的指向、社会経済的地位、およびインターセクショナリティに基づく差別を意味しない言語として定義されています。製品ソフトウェアのユーザーインターフェイスにハードコードされている言語、基準ドキュメントに基づいて使用されている言語、または参照されているサードパーティ製品で使用されている言語によりドキュメントに例外が存在する場合があります。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。